

鉱業について知ろう

- 教材名：鉱業について知ろう
- 目標：日本の鉱業について知り、鉱業の仕事に興味をもつ。
- 学習展開：45分

	スライド	教師の主発問・指示	留意点
導入		<p>1 日本の鉱業と製錬業について調べよう</p> <p>(1) () に入る言葉を□から選び、記号を書きましょう。</p> <p>□ 銅 鉛 亜鉛 金 銀 鉄 鋼 鉄鋼 鉄鉱石 鉄屑 鉄滓 鉄粉 鉄砂 鉄塊 鉄丸 鉄錠 鉄板 鉄管 鉄線 鉄棒 鉄釘 鉄釘 鉄釘</p> <p>・答えを確認し、言葉を当てはめ、全員で読む。</p> <p>(2) 下の2つの表を見て、日本の銅産業について気づいたことを書き出しましょう。</p> <p>・表から読み取ったことを発表させ、交流させる。</p> <p>・「読みましょう」を読み、日本の銅産業の特徴をおさえる。(製錬工程がすぐれている。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> テキストを紙かデータで配布する。 □の中の言葉を、声を出して読ませてから、問題に取り組ませる。 難しい言葉は、教師が説明する。 答えを確認する。 日本、中国、米国、ロシアなどの国に注目させる。 教師が表の読み取りの例示を示してもよい。
		<p>2 非鉄金属について知ろう</p> <p>銅・亜鉛・鉛・金・銀などをまとめて非鉄金属といいます。</p> <p>(1) うすい字をなぞりましょう。</p> <p>(2) 表を見て、種類・特徴・金属名を読んでいく。</p> <p>(2) 表を見て分かったことを話し合しましょう。</p> <p>・表から読み取ったことを発表させ、交流させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 種類や特徴、金属名をテンポよく読ませ、確かめていく。 金属について「聞いたことがある」などの反応を共有し、褒める。 難しい部分は、教師が補足する。 「非鉄金属」について、分かったことをまとめさせる。
展開		<p>3 鉱業の環境への取り組みについて調べよう</p> <p>(1) 製品・素材・資源などをリサイクルしたり再利用したりして、長く・繰り返し使うことで、ものを無駄にしない仕組みを何と言いますか。</p> <p>(2) いらなくなった物とリサイクルされる主な金属を線で結びましょう。</p> <p>(3) 再資源化比率が40%を超えている金属を□に書きましょう。</p> <p>・表の見方を説明する</p> <p>(3) 再資源化比率が40%を超えている金属を□に書きましょう。</p> <p>・「読みましょう」を読み、感想を交流させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「サーキュラーエコノミー」を一緒に声に出して読み、確かめる。 スライド①の「読みましょう」で銅がスマートフォンに使われていることを思い出させる。 答え合わせをし、(2)との関連に気付かせるとよい。 答えを確認する。(答えのスライドの提示) 「読みましょう」を読み、もう一度「サーキュラーエコノミー」についておさえる。
		<p>4 身近な非鉄金属を探そう</p> <p>(1) どの金属からどの製品ができるか線で結びましょう。</p> <p>(2) その他にも、身近な非鉄金属の製品を調べて書きましょう。</p> <p>・「読みましょう」を読ませる。</p> <p>・「おぼえようキーワード」の用語を読ませ、学習のまとめをさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数回答があることを伝える。 答え合わせをする。(必要な部分をスライドで提示) 製品には複数の金属が使われているものがあることをおさえる。 調べた製品を発表させ、交流させる。 答え合わせをする。(答えのスライドの提示)
まとめ			